



ネット証券専用ファンドシリーズ <購入時手数料無料>
日本応援株ファンド(日本株)(愛称:スマイル・ジャパン)
<追加型投信/国内/株式>

運用報告会(2017年4月)

「2016年度第4四半期」



◎ 本資料は、当ファンドの運用報告会(2017年4月)のために作成された資料です。

[ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。]

| 設定・運用は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お客さま専用
フリーダイヤル 0120-151034
(受付時間/営業日の9:00~17:00)

●ホームページアドレス: <http://www.am.mufg.jp/>

本資料に関するご注意事項

- 本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した販売用資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

投資信託に関するご留意事項

- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入頂いた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

各対象ページのご注意事項

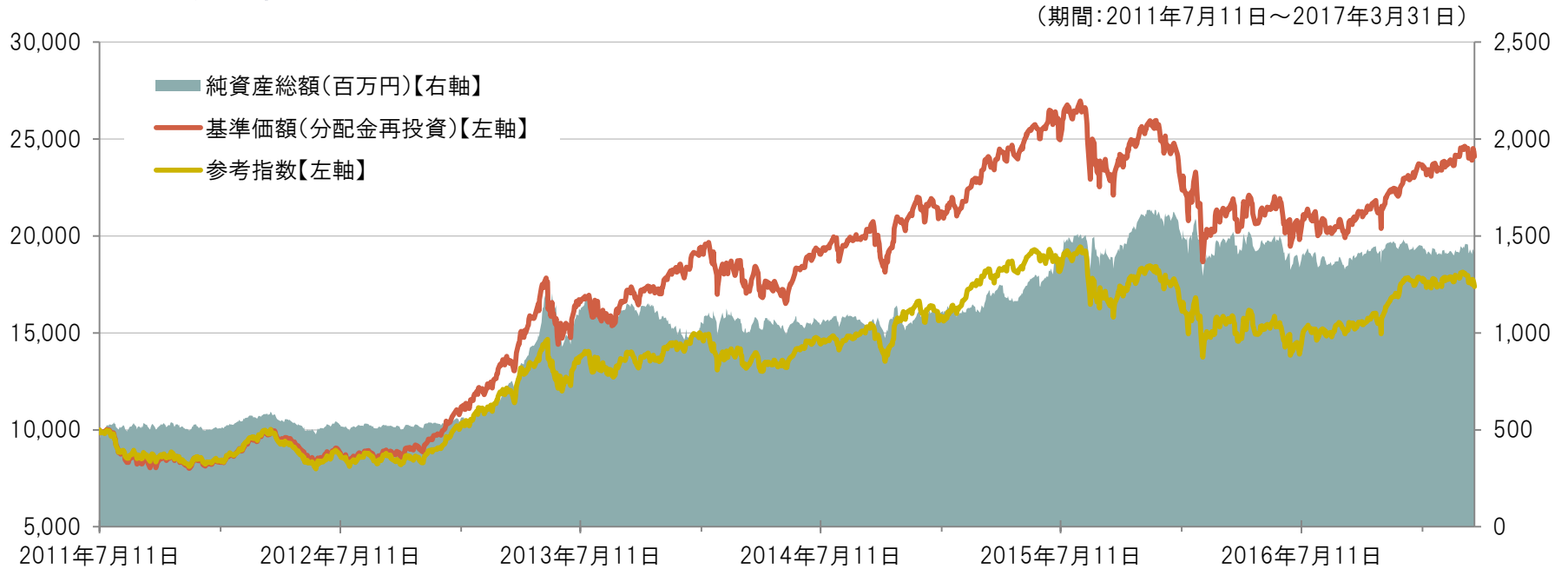
- 以下の「参照アイコン」が記載されているページの内容は過去の実績・状況です。該当する頁の見通しないし分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料・取引コスト等を考慮していません。



「参照アイコン」

<運用状況>①設定来パフォーマンス: +140.88% (TOPIX対比で+67.05%)

【基準価額の推移】(設定来)



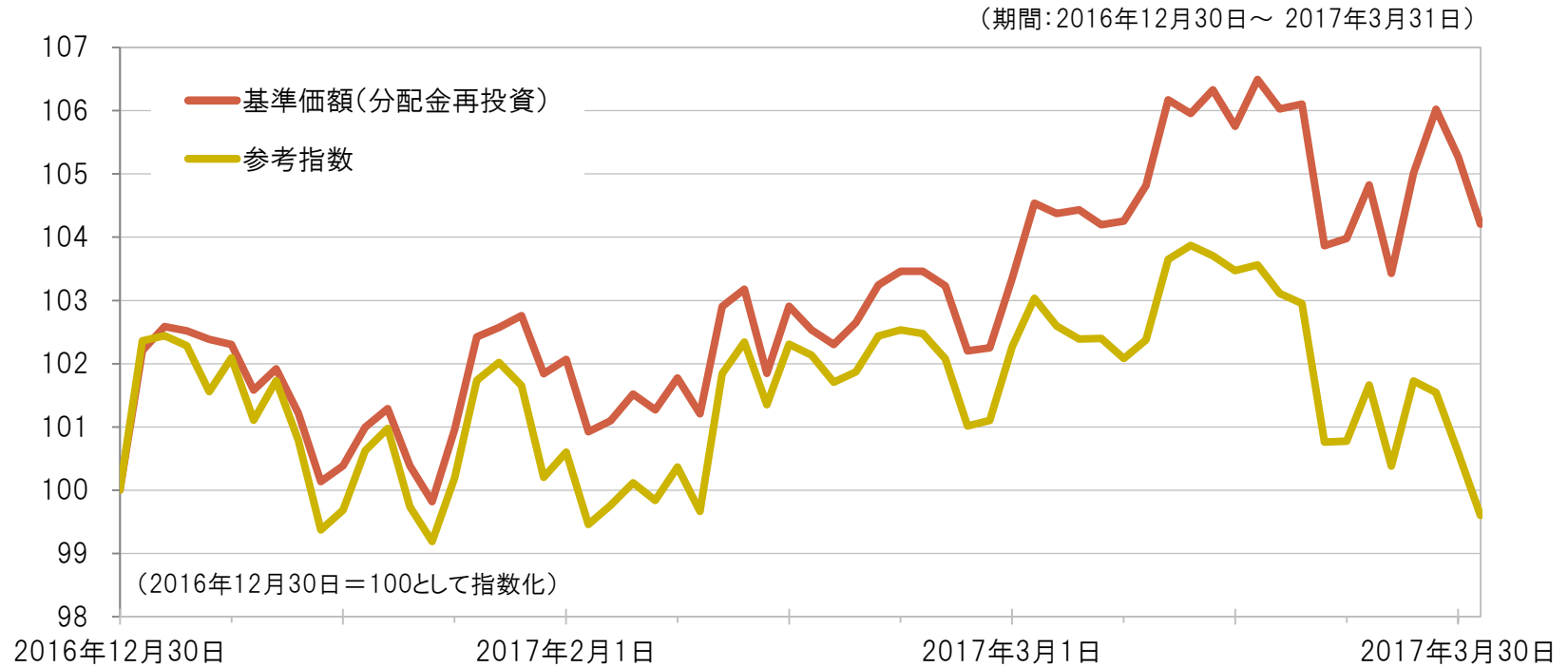
【期間毎のパフォーマンス】

| | 過去1ヵ月 | 過去3ヵ月 | 過去6ヵ月 | 過去1年 | 過去3年 | 設定来 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| ファンド | 1.91% | 4.21% | 15.84% | 11.73% | 33.71% | 140.88% |
| 参考指数 | -1.48% | -0.40% | 14.35% | 12.28% | 25.75% | 73.83% |
| 差 | 3.39% | 4.60% | 1.49% | -0.55% | 7.97% | 67.05% |

■基準価額(分配金再投資)、参考指数は設定日を10,000として指数化しています。■基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。■基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。■参考指数は東証株価指数(TOPIX)です。参考指数については、「本資料で使用している指数について」をご覧ください。■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。■ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

<運用状況>②直近3ヵ月パフォーマンス: +4.21% (TOPIX対比で+4.60%)

【基準価額の推移】(直近3ヵ月)



■ 基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。■ 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したもとして計算しています。■ 参考指数は東証株価指数(TOPIX)です。参考指数については、「本資料で使用している指数について」をご覧ください。

パフォーマンスに対する銘柄選択効果

+

<プラス>

- ・ M&Aキャピタルパートナーズ
- ・ じげん
- ・ SMC 等

-

<マイナス>

- ・ 三井住友フィナンシャルグループ
- ・ 日本写真印刷
- ・ アスクル 等

ポートフォリオの変更

入

<主な新規組入>

- ・ 三井住友フィナンシャルグループ
- ・ 塩野義製薬
- ・ ヤフー 等

出

<主な全部売却>

- ・ 三菱UFJフィナンシャル・グループ
- ・ 日本ライフライン
- ・ 三菱電機 等

■ 上記は当ファンドの主要投資対象である「優良日本株マザーファンド」の組入銘柄について当該期間の銘柄選択効果およびポートフォリオの変更をご説明するために記述しているものであり、特定の銘柄の推奨をするものではありません。

<運用状況>④上場市場・規模別および業種別ウェイトの特徴 (2017年3月末)

上場市場・規模別のウェイト

(2017年3月末現在)

| 市場 | ファンド | TOPIX | 差 | |
|--------|--------|--------|-------|--------|
| 東証一部 | 大型株 | 47.6% | 58.3% | -10.8% |
| | 中型株 | 31.5% | 31.5% | 0.1% |
| | 小型株 | 16.3% | 10.2% | 6.1% |
| マザーズ | 3.1% | 0% | 3.1% | |
| JASDAQ | 1.5% | 0% | 1.5% | |
| 合計 | 100.0% | 100.0% | - | |

(出所)株式会社 日本取引所グループのデータ等を基に三菱UFJ国際投信作成

- ・東証1部 大型株=TOPIX100
- ・東証1部 中型株=TOPIX Mid400
- ・東証1部 小型株=TOPIX Small
- ・当ファンドの比率は、現物株式評価額に対する割合です。
- ・「TOPIX 100」、「TOPIX Mid400」、「TOPIX Small」については、「本資料で使用している指数について」をご覧ください。

運用資産構成 (2017年3月末現在)

| | 2017年3月31日 |
|------------|------------|
| 実質国内株式組入比率 | 97.37% |
| 内 現物 | 97.37% |
| 内 先物 | 0.00% |
| 短期金融資産 | 2.63% |

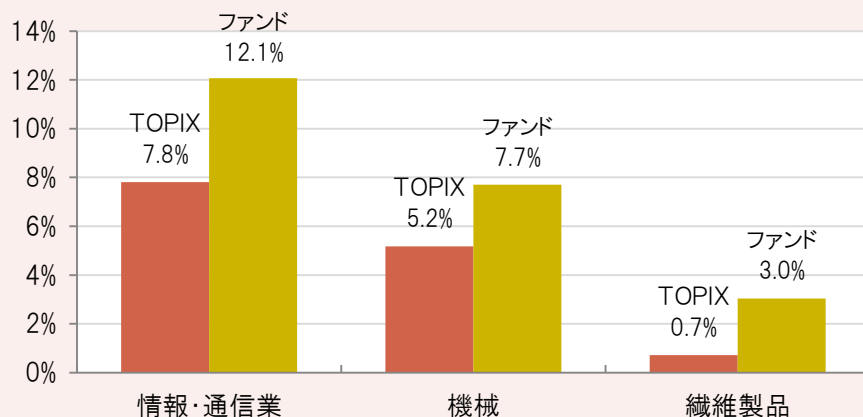
・比率は純資産総額に対する割合です。

当ファンドの対TOPIXでの業種比率差異

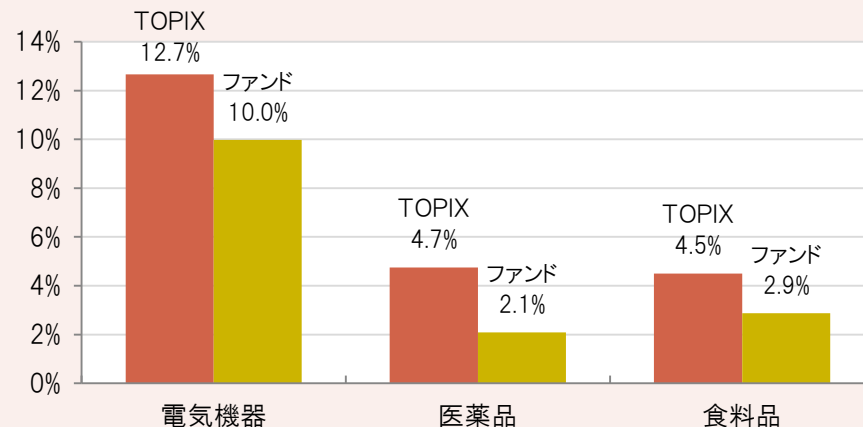
- ・当ファンドが組み入れている業種の組入比率について、参考指数であるTOPIXの業種ウェイトに対する上位/下位3業種を比較しています。また、当ファンドの比率は、現物株式評価額に対する割合です。

【オーバーウェイト業種と組入比率】

(2017年3月末現在)



【アンダーウェイト業種と組入比率】



(出所)日経ポートフォリオマスターのデータ等を基に三菱UFJ国際投信作成

「スマイル・ジャパン」の目的・特色

ファンドの目的

わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざします。

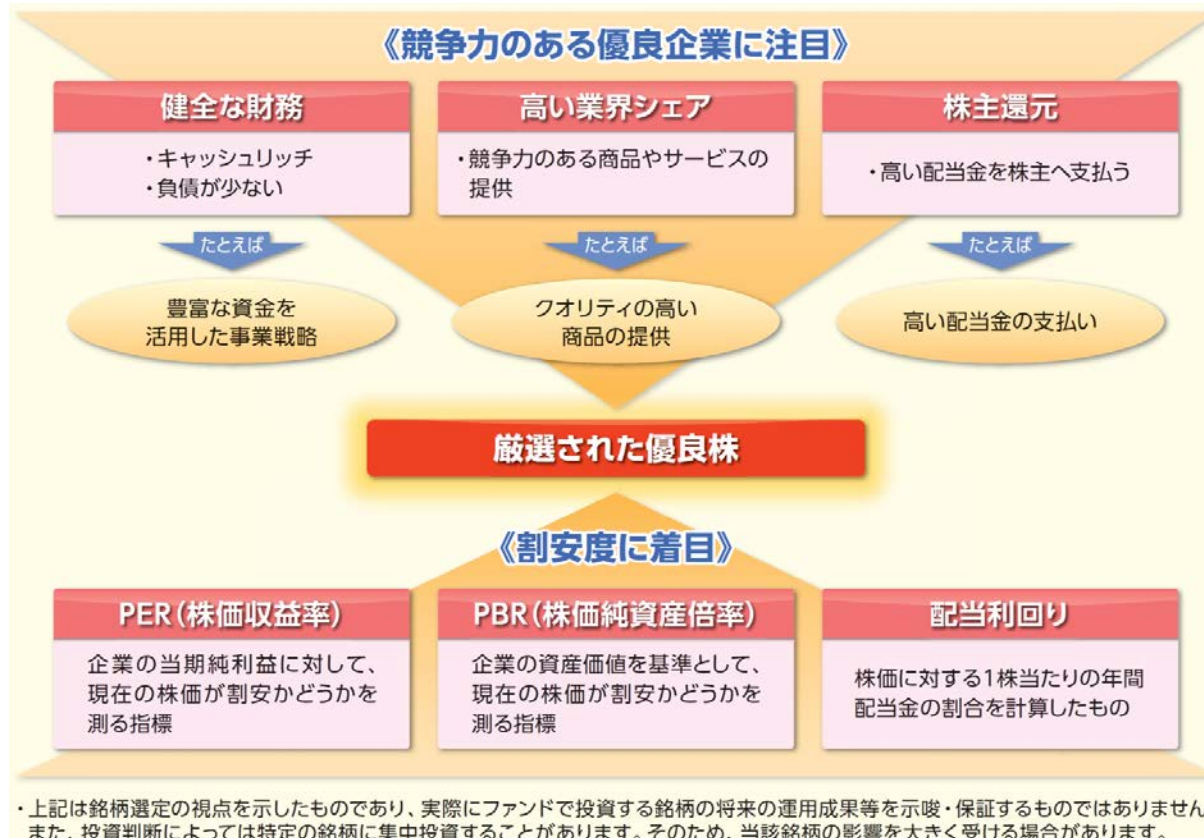
ファンドの特色

- わが国の株式が実質的な主要投資対象です。
- 競争力のある優良企業[※]の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して投資します。

※ 競争力のある優良企業とは、財務の健全性・業界内のシェア・株主還元等の観点で、相対的に評価が高いと委託会社が判断する企業をいいます。

○銘柄選定にあたっては、株価の割安度等に注目して30～50銘柄程度に投資を行います。

○実際の運用にあたっては、主に優良日本株マザーファンドを通じて投資を行います。



投資リスク

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

■ その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。
収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

■ リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

また、定期的に関行されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。

お申込みメモ

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

購入時

購入単位

販売会社が定める単位
販売会社にご確認ください。

購入価額

購入申込受付日の基準価額
※基準価額は1万口当たりで表示されます。

換金時

換金単位

販売会社が定める単位
販売会社にご確認ください。

換金価額

換金申込受付日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して4営業日目から販売会社においてお支払いします。

申込について

申込締切時間

原則として、午後3時までには販売会社が受け付けたものを当日の申込分とします。

換金制限

ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。

購入・換金申込受付の中止および取消し

金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。

信託期間

2026年6月5日まで(2011年7月11日設定)

繰上償還

受益権の口数が10億口を下回る事となった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。

決算日

毎年6・12月の各5日(休業日の場合は翌営業日)

収益分配

年2回の決算時に分配を行います。
販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。

課税関係

課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

その他

ファンドの費用・税金

◎ お客さまが直接的に負担する費用

| | | |
|-----|-------------|--------|
| 購入時 | 購入時 手数料 | ありません。 |
| 換金時 | 信託財産 留保額 | ありません。 |

◎ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

| | | |
|-------|----------------------|---|
| 保有期間中 | 運用管理 費用 (信託報酬) | 日々の純資産総額に対して、 年率1.08%(税抜 年率1%) をかけた額 |
| | その他の 費用・ 手数料 | 以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・ 監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・ 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・ その他信託事務の処理にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。 |

※ 運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※ 上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社(購入・換金の取扱い等)

表紙に記載の三菱UFJ国際投信の照会先でご確認いただけます。

本資料で使用している指数について

■ 東証株価指数(TOPIX)

東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

■ 東証一部 大型株: TOPIX100

TOPIX100とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を時価総額と流動性(売買代金)から区分した株価指数で、時価総額、流動性の特に高い100銘柄で構成されています。

■ 東証一部 中型株: TOPIX Mid400

TOPIX Mid400とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を時価総額と流動性(売買代金)から区分した株価指数で、TOPIX100について時価総額、流動性の高い400銘柄で構成されています。

■ 東証一部 小型株: TOPIX Small

TOPIX Smallとは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を時価総額と流動性(売買代金)から区分した株価指数で、TOPIXの構成銘柄のうち時価総額、流動性の高いTOPIX500構成銘柄を除いた銘柄で構成されています。

各指数に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

販売会社一覧

ファンド名称: ネット証券専用ファンドシリーズ<購入時手数料無料> 日本応援株ファンド(日本株)

| 商号 | 登録番号等 | 日本証券業協会 | 一般社団法人 日本 投資顧問業 協会 | 一般社団法人 金融先物 取引業協会 | 一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会 |
|---------------|--------------------------|---------|-----------------------------|-------------------------|--------------------------------|
| 株式会社 SBI証券 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | ○ | ○ |
| カブドットコム証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号 | ○ | | ○ | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号 | ○ | ○ | ○ | |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |

